

【提案内容追記新旧対照表】

	追記箇所	旧	新
1	18ページ 6. 今後の施策展開 (1) 減量化・リサイクル 3つ目の○	○今後のごみの減量化・リサイクルにおいては、家庭ごみ有料化をごみの減量化の最終手段とし、現在実施している施策を継続的に実施するとともに、家庭系及び事業系、減量化を促進するもの及びリサイクルを促進するものに分けて、堺市の現況に合わせた新規・拡充施策を検討・実施していく必要がある。また、施策の実施の際には、市民がイメージしやすい具体的な目的を提示するなど、わかりやすい情報発信を強化することが必要である。	○今後のごみの減量化・リサイクルにおいては、家庭ごみ有料化をごみの減量化の最終手段とし、現在実施している施策を継続的に実施するとともに、家庭系及び事業系、減量化を促進するもの及びリサイクルを促進するものに分けて、堺市の現況に合わせた新規・拡充施策を検討・実施していく必要がある。 <u>なお、新規施策を検討・実施する際には、市民及び事業者と行政が同一の目標に向かって協働しながら取り組むことを前提により効果的な手法を検討する必要がある。</u> また、施策の実施の際には、市民がイメージしやすい具体的な目的を提示するなど、わかりやすい情報発信を強化することが必要である。
2	19ページ 6. 今後の施策展開 (1) 減量化・リサイクル ○家庭系ごみの減量化・リサイクルに係る情報発信	・ごみの出し方やリサイクルの情報について、重点的な啓発を行うべき対象を把握し、より市民にわかりやすい情報提供及び啓発を進めていく必要がある。	・ごみの出し方やリサイクルの情報について、重点的な啓発を行うべき対象を把握し、 <u>施設の現況や家庭ごみ有料化導入の必要性及び可能性など堺市のごみ処理状況のより詳細な実情について情報発信するなど市民にわかりやすい啓発を行い、ごみの減量化・リサイクル意識の向上につなげていく必要がある。また、その際には、自治会等と連携・協働しながら市と市民が一体となって進めていくことが効果的である。</u>
3	21ページ 6. 今後の施策展開 (1) 減量化・リサイクル ○事業系ごみの減量化・リサイクルに係る情報発信 ○事業系一般廃棄物のリサイクル体制の整備	○事業系ごみの減量化・リサイクルに係る情報発信 ○事業系一般廃棄物のリサイクル体制の整備	○事業系ごみの減量化・リサイクルに係る情報発信【特に重点的に検討・実施すべき取組】 ○事業系一般廃棄物のリサイクル体制の整備【特に重点的に検討・実施すべき取組】
4	23ページ 6. 今後の施策展開 (3) 中間処理 7つ目の○	○新清掃工場建設にあたっては、老朽化しているリサイクルプラザの併設も併せて検討する必要がある。また、リサイクルプラザの併設を検討するにあたっては、減量化施策との整合性を図りながら、施設の更新・整備を図っていく必要がある。	○新清掃工場建設にあたっては、老朽化しているリサイクルプラザの併設も併せて検討する必要がある。また、リサイクルプラザの併設を検討するにあたっては、減量化施策との整合性を図りながら、施設の更新・整備を図っていく必要がある。 <u>また、収集運搬効率、CO<sub>2</sub>排出量の削減、ごみ処理経費などの観点からも、中間処理施設の集約化は有効である。</u>